

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Windows エージェント : バックアップ機能 & リストア機能 & 災対機能									
継続増分バックアップ	A	A	A	A	A	A	A		
ローカルディスク/共有フォルダへのバックアップ	A	A	A	A	A	A	A		
フル/増分運用(復旧セット)バックアップ	A	A	A	A	A	A	A		ローカルディスク/共有フォルダへバックアップ時
RPSへのバックアップ (重複排除有効)	A	A	A	A	A	A	A		v6.0 以降 : デフォルトブロックサイズを4KBから16KBに変更 v6.5 Update4 以降 : 64KBブロックサポート
RPSへのバックアップ (重複排除無効)	A	A	A	A	A	A	A		
バックアップ対象のボリューム指定	A	A	A	A	A	A	A		
バックアップ データ(データストア)の暗号化	A	A	A	A	A	A	A		暗号化アルゴリズムはAES256
バックアップ データ(ローカル/共有フォルダ)の暗号化	A	A	A	A	A	A	A		暗号化アルゴリズムはAES128/192/256
非表示ボリュームへのデータストア作成とバックアップ/リストア	A	A	A	-	-	-	-		
バックアップ データの圧縮	A	A	A	A	A	A	A		
MS SQL および、Exchange のオンラインバックアップ	A	A	A	A	A	A	A		v5 Update2 以降 : SQL Server AAG サポート
Oracle DB のオンラインバックアップ (VSS Writer経由)	A	A	A	A	A	A	A		v5 Update2 以降 : サポート
MS SharePoint のオンラインバックアップ	A	A	A	A	A	A	-		
CSV ボリュームのバックアップ (CSV シャドウコピー)	A	A	A	A	A	-	-		7.0 : CSVボリュームのSQLデータベース サポート v6.5 Update4 以降 : ファイルサーバ対応 (自動的にフルバックアップ変換) ※エージェントの導入が必要
BMR	A	A	A	A	A	A	A		BMR実行時に特定ボリュームの除外も可
UDP GUIからのファイル単位リストア	A	A	A	A	A	A	A		
Windowsエクスプローラからの簡単ファイル単位リストア	A	A	A	A	A	A	A		
MS SQL の Point-in-Time リストア	A	A	A	A	A	-	-		v6.5 Update4 以降 : サポート (コマンドラインからのリストア) 9.0 以降 : GUI からのPITリストアに対応

Arcserve UDP バージョン比較 (Rev: 8.2)

2025年9月作成

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
		A	-	-	-	-	-	-	
MS SQL データベースのマウント									
Active Directory 詳細レベルリストア	A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート	
小さいパーティションへのBMR	A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート	
リモートレプリケート	A	A	A	A	A	A	A	2台のRPS間でレプリケート v6.5 Update2 以降 : 3台以上のレプリケートに対応	
ローカルレプリケート	A	A	A	A	A	-	-	同一RPS内のデータストア間でレプリケート	
1対多のレプリケート	A	-	-	-	-	-	-		
仮想スタンバイ	A	A	A	A	A	A	A	10.0以降 : タスクを作成せずに実行可 (アドホック仮想スタンバイ)	
インスタン VM	A	A	A	A	A	A	-		
テープへのコピータスク	A	A	A	A	A	A	-	UDPコンソールとArcserve Backup (ASBU) 連携	
ASBU バックアップマネージャから復旧ポイントのバックアップ	A	A	A	A	A	A	A		
ファイルコピー	A	A	A	A	A	A	A		
ファイルアーカイブ	A	A	A	A	A	A	A		
復旧ポイントのコピー (ローカルディスク/共有フォルダへコピー)	A	A	A	A	A	A	A		
復旧ポイントのコピー (クラウドへコピー)	A	A	A	A	A	-	-		
アシュアード リカバリ	A	A	P	P	P	-	-	スケジュールによる自動実行。v6.5 Update1 以降 : 手動実行可 9.0 以降 : Advanced Editionで利用可	
アシュアード セキュリティ スキャン	P	-	-	-	-	-	-		
ブラウズした復旧ポイントからファイル/フォルダをダウンロード	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート	
バックアップ時のネットワーク経路指定	A	A	A	A	-	-	-	7.0 Update1 以降 : サポート	
ファイルリストアおよびレプリケーション用ネットワーク経路指定	A	A	A	-	-	-	-	8.1 以降 : SMBマルチチャネル環境でのファイルリストア経路指定に対応	

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Windows エージェントレス : バックアップ機能 & リストア機能 & 災対機能									
継続増分バックアップ	A	A	A	A	A	A	A	A	
ローカルディスク/共有フォルダへのバックアップ	A	A	A	A	A	A	A	A	
RPSへのバックアップ (重複排除有効)	A	A	A	A	A	A	A	v6.5 Update4 以降 : 64KBブロックサポート v6.0 以降 : デフォルトブロックサイズを4KBから16KBに変更	
RPSへのバックアップ (重複排除無効)	A	A	A	A	A	A	A	A	
仮想ディスク単位のバックアップ	A	A	A	A	A	A		v6.5 Update2 以降 : サポート	
バックアップ データ(データストア)の暗号化	A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムはAES256	
バックアップ データ(ローカル/共有フォルダ)の暗号化	A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムはAES128/192/256	
非表示ボリュームへのデータストア作成とバックアップ/リストア	A	A	A	-	-	-	-		
バックアップ データの圧縮	A	A	A	A	A	A	A		
MS SQL および、Exchange のオンラインバックアップ	A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : SQL Server AAG サポート	
Oracle DB のオンラインバックアップ (VSS Writer経由)	A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート	
MS SharePoint のオンラインバックアップ	A	A	A	A	A	A	-		
VMの復旧	A	A	A	A	A	A	A		
UDP GUIからのファイル単位リストア	A	A	A	A	A	A	A		
Windowsエクスプローラからの簡単ファイル単位リストア	A	A	A	A	A	A	A		
MS SQL の Point-in-Time リストア	-	-	-	-	-	-	-		
MS SQL データベースのマウント	A	-	-	-	-	-	-	-	マウント先に SQL Server と Arcserve UDP Agent (Windows) のインストールが必要。
Active Directory 詳細レベル リストア	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート	
リモートレプリケート	A	A	A	A	A	A	A	2台のRPS間でレプリケート	
ローカルレプリケート	A	A	A	A	A	-	-	同一RPS内のデータストア間でレプリケート	
1対多のレプリケート	A	-	-	-	-	-	-	-	

Arcserve UDP バージョン比較 (Rev: 8.2)

2025年9月作成

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
仮想スタンバイ	A	A	A	A	A	A	-	10.0以降：タスクを作成せずに実行可（アドホック仮想スタンバイ）	
インストントVM	A	A	A	A	A	A	-		
テープへのコピータスク	A	A	A	A	A	A	-	UDPコンソールとASBU連携	
ASBU バックアップマネージャから復旧ポイントのバックアップ/リストア	A	A	A	A	A	A	A		
復旧ポイントのコピー（ローカルディスク/共有フォルダへコピー）	A	A	A	A	A	A	A		
復旧ポイントのコピー（クラウドへコピー）	A	A	A	A	A	-	-		
アシュアード リカバリ	A	A	P	P	P	-	-	スケジュールによる自動実行。v6.5 Update1 以降：手動実行可 9.0 以降：Advanced Editionで利用可	
アシュアード セキュリティ スキャン	P	-	-	-	-	-	-		
ブラウズした復旧ポイントからファイル/フォルダをダウンロード	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降：サポート	
VMの復旧の並列実行	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降：サポート	
BMRを使ったV2P	A	A	A	A	A	A	A	エージェントレス バックアップのデータからBMR	
バックアップ時のネットワーク経路指定	A	A	A	A	-	-	-	7.0 Update1 以降：サポート	
ファイル リストア/VMの復旧/レプリケーション時のネットワーク経路指定	A	A	A	-	-	-	-	8.1 以降：SMBマルチチャネル環境でのファイルリストア経路指定に対応	

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Linux エージェント：バックアップ機能 & リストア機能 & 災対機能									
継続増分バックアップ	A	A	A	A	A	A	-	RPSへのバックアップ時のみ利用可能	
フル/増分運用(復旧セット)バックアップ	A	A	A	A	A	A	A	ローカルディスク/共有フォルダへのバックアップ時	
ローカルディスク/共有フォルダへのバックアップ	A	A	A	A	A	A	A		
RPSへのバックアップ (重複排除有効)	A	A	A	A	A	A	-	v6.5 Update4 以降 : 64KBブロックサポート	
RPSへのバックアップ (重複排除無効)	A	A	A	A	A	A	-		
バックアップ対象のボリューム指定	A	A	A	A	A	A	A		
クラウドストレージへの直接バックアップ	A	A	A	A	A	-	-	バックアップ先は、AWS S3	
バックアップデータ(データストア)の暗号化	A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムは AES256	
バックアップデータ(ローカル/共有フォルダ)の暗号化	A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムは AES128/192/256	
非表示ボリュームへのデータストア作成とバックアップ/リストア	A	A	A	-	-	-	-		
バックアップデータの圧縮	A	A	A	A	A	A	A		
アプリケーションのオンラインバックアップ	-	-	-	-	-	-	-	バックアップ実行前/実行後機能を利用してバックアップ可	
UEFI Secure Boot 対応	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update4 以降 : サポート 注: BMR/インスタントVMでは実行先で Secure Boot 設定を解除	
BMR	A	A	A	A	A	A	A	v6.5 Update4 以降 : BMR実行時に特定ボリュームの除外をサポート 10.0 以降 : RHEL 9.x 系の BMR に対応	
GNOME ベース Live CD	A	A	A	A	A	A	A	v5.0 から 9.x までは CentOSベース (RHEL 7.x 系までサポート) 10.1 から AlmaLinux ベース (RHEL 9.x 系をサポート)	
インスタントBMR	A	A	A	A	A	A	-		
UDP GUIからのファイル単位リストア	A	A	A	A	A	A	A		
Linuxファイルマネージャから簡単ファイル単位リストア	A	A	A	A	A	-	-	NFSもしくは WebDAV 経由のリストア	
リモートレプリケート	A	A	A	A	A	A	-	2台のRPS間でレプリケート v6.5 Update2 以降 : 3台以上のレプリケートに対応	
ローカルレプリケート	A	A	A	A	A	-	-	同一RPS内のデータストア間でレプリケート	

Arcserve UDP バージョン比較 (Rev: 8.2)

2025年9月作成

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
1対多くのレプリケート	A	-	-	-	-	-	-	-	
インスタンストVM	A	A	A	A	A	A	-	v6.5 Update4 以降 : IVM作成時に特定ボリュームの除外をサポート	
テープへのコピータスク	A	A	A	A	A	A	-	UDPコンソールとASBU連携、ファイル単位リストアは不可	
ASBU バックアップマネージャから復旧ポイントのバックアップ	A	A	A	A	A	A	-	RPSへのバックアップ時のみ利用可能、但しファイル単位リストアは不可	
アシュアード リカバリ	A	A	P	P	P	-	-	スケジュールによる自動実行。v6.5 Update1 以降 : 手動実行可 9.0 以降 : Advanced Editionで利用可	
ブラウズした復旧ポイントからファイル/フォルダをダウンロード	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート	
バックアップ/ファイル リストア/レプリケート時のネットワーク経路指定	A	A	A	-	-	-	-		

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Linux エージェントレス : バックアップ機能 & リストア機能 & 災対機能									
継続増分バックアップ	A	A	A	A	A	A	A		
ローカルディスク/共有フォルダへのバックアップ	A	A	A	A	A	A	A		
RPSへのバックアップ (重複排除有効)	A	A	A	A	A	A	A	v6.0 以降 : デフォルトブロックサイズを4KBから16KBに変更 v6.5 Update4 以降 : 64KBブロックサポート	
RPSへのバックアップ (重複排除無効)	A	A	A	A	A	A	A		
バックアップ データ(データストア)の暗号化	A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムは AES256	
バックアップ データ(ローカル/共有フォルダ)の暗号化	A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムは AES128/192/256	
非表示ボリュームへのデータストア作成とバックアップ/リストア	A	A	A	-	-	-	-		
バックアップ データの圧縮	A	A	A	A	A	A	A		
VMの復旧	A	A	A	A	A	A	A		
UDP画面からのファイル単位リストア	A	A	A	A	A	A	-		
リモートレプリケート	A	A	A	A	A	A	A	2台のRPS間でレプリケート	
ローカルレプリケート	A	A	A	A	A	-	-	同一RPS内のデータストア間でレプリケート	
1対多のレプリケート	A	-	-	-	-	-	-		
インスタントVM	A	A	A	A	A	A	-		
テープへのコピータスク	A	A	A	A	A	A	-	UDPコンソールとASBU連携、ファイル単位リストアは不可	
ASBU バックアップマネージャから復旧ポイントのバックアップ	A	A	A	A	A	A	A	RPSへのバックアップ時の利用可能、ただしファイル単位リストアは不可	
復旧ポイントのコピー (ローカルディスク/共有フォルダへコピー)	A	A	A	A	A	-	-		
復旧ポイントのコピー (クラウドへコピー)	A	A	A	A	A	-	-		
アシュアード リカバリ	A	A	P	P	P	-	-	スケジュールによる自動実行。v6.5 Update1 以降 : 手動実行可 9.0 以降 : Advanced Editionで利用可	
任意の仮想ディスクをバックアップ対象から除外	A	A	A	A	A			v6.5 Update2 以降 : サポート	
ブラウズした復旧ポイントからファイル/フォルダをダウンロード	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート	

Arcserve UDP バージョン比較 (Rev: 8.2)

2025年9月作成

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
		A	A	A	A	-	-	-	
バックアップ時のネットワーク経路指定									7.0 Update1 以降 : サポート
バックアップ/ファイルリストア/レプリケート時のネットワーク経路指定	A	A	A	-	-	-	-	-	

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Microsoft 365 対応									
Microsoft 365 メールバックアップ (Exchange Online)	SS	SS	SS	SS	SS	-	-	-	※ Microsoft 365用ライセンス使用 v6.5 初期Build: バックアップ先はRPS(重複排除無効)のみ v6.5 Update2 以降: RPS(重複排除有効)をサポート
Microsoft 365 パブリックフォルダバックアップ (Exchange Online)	SS	SS	SS	SS	SS	-	-	-	※ Microsoft 365用ライセンス使用 v6.5 初期Build: バックアップ先はRPS(重複排除無効)のみ v6.5 Update2 以降: RPS(重複排除有効)をサポート
Microsoft 365 SharePoint (サイトとリスト アイテム) バックアップ	SS	SS	SS	SS	SS	-	-	-	※ Microsoft 365用ライセンス使用 v6.5 Update 3以降サポート: バックアップ先はRPS(重複排除有効・無効)のみ 8.0 以降: 複数サイトの一括選択
Microsoft 365 OneDrive バックアップ	SS	SS	SS	SS	-	-	-	-	※ Microsoft 365用ライセンス使用 バックアップ先はRPS(重複排除有効・無効)のみ 8.0 以降: 元の場所への直接リストア
Microsoft 365 Teams バックアップ	SS	SS	SS	-	-	-	-	-	※ Microsoft 365用ライセンス使用 バックアップ先はRPS(重複排除有効・無効)のみ
Microsoft 365 先進認証 対応	SS	SS	SS	SS	-	-	-	-	7.0 Update2 以降: サポート

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Nutanix 対応									
Nutanix AHV エージェントレス バックアップの対応	A	A	A	A	-	-	-	Windows/Linux 環境	
Nutanix AHV への仮想スタンバイ サポート	A	A	A	A	-	-	-	Windows環境のみ	
Nutanix AHV へのインスタントVM サポート	A	A	A	A	-	-	-	Linux環境のみ	
Nutanix AHV へのインスタントBMR サポート	A	A	A	A	-	-	-	Linux環境のみ	
Nutanix Objects への復旧ポイントのコピー	A	A	A	A	-	-	-	8.1 以降 : Nutanix Objects オブジェクトロック サポート	
Nutanix Files のバックアップ	A	A	A	-	-	-	-	スナップショット連携による高速バックアップ (共有フォルダ(CIFS/NFS)指定)	
他のバックアップ									
ハードウェアスナップショット サポート	P	P	P	P	P	P	-	7.0 : Dell EMC Unity (Hyper-Vのみ) 対応の追加	
共有フォルダ(CIFS)バックアップ	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : RPS(重複排除有効)とACLに対応 v6.5 初期Build: バックアップ先はRPS (重複排除無効)のみ	
共有フォルダ(NFS)バックアップ	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update4 以降 : サポート バックアップ先はRPS(重複排除有効・無効)のみ、 ACL未対応	
ブラウズした復旧ポイント(共有フォルダバックアップ)からファイル/フォルダをダウンロード	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート	
Oracle RMAN 連携バックアップ	P	P	-	-	-	-	-	UDP Windows Agent 経由で Windows OS および Linux OS上の Oracle RMAN と連携	
管理機能									
ダッシュボード	A	A	A	A	A	A	A		
ジョブ タブ	A	A	A	A	A	A	A	実行したジョブのステータスを特定期間表示、v5 Update3以降 : サポート	
役割ベースの管理	P	P	P	P	P	P	-		
SLAレポート(RPO/RTDレポート)	A	A	P	P	P	-	-	9.0 以降 : Advanced Editionで利用可	
下位バージョン混在環境サポート	A	A	A	A	A	-	-	Linux Agent を除く	
環境設定ウィザード	A	A	A	A	A	A	-		

Arcserve UDP バージョン比較 (Rev: 8.2)

2025年9月作成

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
		A	A	A	A	A	A	A	
コマンドライン サポート (Linux エージェント環境)		A	A	A	A	A	A	A	
コマンドライン サポート (Windows エージェント環境)		A	A	A	A	A	-	-	
コマンドライン サポート (UDPコンソール環境)		A	A	A	A	A	A	-	
NAT対応		A	A	A	A	A	A	-	UDP Gateway コンポーネント利用
タスクイベントのメール転送		A	A	A	A	A	A	A	
タスクイベントのWindowsイベントログへの出力		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降：警告及びエラーメッセージにID番号を追加
IPv6 デュアルモード サポート		A	A	A	A	A			v6.5 Update1 以降：サポート
AERP (新しいライセンス管理機能)		A	A	A	A	A	-	-	7.0 以降：日本対応
コンソールの移行ツール (ConsoleMigration.exe)		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降：サポート
Windows エージェント設定のエクスポートおよびインポート		A	A	A	-	-	-	-	-
コンソールログオン時の多要素認証 (MFA) 対応		A	A	A	-	-	-	-	8.1以降:サポート
電子メール アラート機能での先進認証 (OAuth 2.0) 対応		A	A	-	-	-	-	-	
「未完了」ステータスの追加		A	A	-	-	-	-	-	
アクティビティログの全メッセージへのID付与		A	A	-	-	-	-	-	
カスタム/手動の復旧ポイントの保存数を “0” に指定可能		A	A	-	-	-	-	-	
手動バックアップをスケジュール タイプを指定して実行		A	A	-	-	-	-	-	
読み取り専用データストアのインポート		A	-	-	-	-	-	-	
TLS 1.3 サポート		A	-	-	-	-	-	-	

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
クラウドストレージ対応 (ファイルコピー)									
Amazon S3 サポート	A	A	A	A	A	A	A		
eucalyptus サポート	A	A	A	A	A	A	A		
Microsoft Azure サポート	A	A	A	A	A	A	A	v6.5 Update1 以降 : Azure Resource Manager サポート	
国内クラウド サポート (Fujitsu Cloud A5 for Microsoft Azure、ニフティクラウドストレージ、White Cloud Storage、IIJ GIO)	A	A	A	A	A	A	A		
国内クラウド サポート (v5.0のサポート対象クラウドと、HGST Cloud、NEC Cloud IaaS Object Storage)	A	A	A	A	A	A	-		
国内クラウド サポート (v5.0のサポート対象クラウドと、HGST Cloud、FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O)	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 以降 : FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O (旧称 Fujitsu Cloud Service for OSS) サポート	
国内クラウド サポート (v6.5のサポート対象クラウドと、Wasabi Hot Cloud Storage)	A	A	A	A	-	-	-		
Amazon S3 互換クラウドストレージ サポート	A	A	A	A	A	-	-		
クラウドストレージ対応 (復旧ポイントのコピー)									
Amazon S3 サポート	A	A	A	A	A	-	-	8.0 以降 : S3 オブジェクトロック サポート	
eucalyptus サポート	A	A	A	A	A	-	-		
Amazon S3 互換クラウドストレージ サポート	A	A	A	A	A	-	-		
Microsoft Azure サポート	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 以降 : サポート	
国内クラウド サポート (FUJITSU Hybrid IT Service)	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 ~ 7.0 : FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure サポート 8.0 以降 : FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O サポート	
国内クラウド サポート (v6.5のサポート対象クラウドと、ニフティクラウドストレージ、IIJ GIO、Wasabi Hot Cloud Storage)	A	A	A	A	-	-	-	8.1 以降 : Wasabi オブジェクトロック サポート	

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
クラウドストレージ対応 (RPS データストア の保存先/複製先として利用)									
Arcserve クラウド データストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)	A	-	-	-	-	-	-	-	10.2 以降： サポート
AWS (Amazon S3) データストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)	P	-	-	-	-	-	-	-	10.2 以降： サポート
Azure (Microsoft Azure Blob Storage) データストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)	P	-	-	-	-	-	-	-	10.2 以降： サポート
Google Cloud (Google Cloud Object Storage) データストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)	P	-	-	-	-	-	-	-	10.2 以降： サポート
イミュータブル ストレージ対応 (RPS データストア の保存先/複製先として利用)									
Arcserve サイバー レジリエンス データストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)	A	-	-	-	-	-	-	-	10.2 以降： サポート
Arcserve クラウド サイバー レジリエンス データストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)	A	-	-	-	-	-	-	-	10.2 以降： サポート

Arcserve UDP バージョン比較 (Rev: 8.2)

2025年9月作成

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Amazon Web Service (AWS) 対応									
EC2 上の仮想スタンバイ サポート	A	A	A	A	A	-	-	-	バックアップ対象はWindows環境
EC2 上のインスタントVM サポート	A	A	A	A	A	-	-	-	バックアップ対象はLinux環境
Microsoft Azure 対応									
Azure 上の仮想スタンバイ サポート	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート バックアップ対象はWindows環境	
Azure 上のインスタントVM サポート	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート バックアップ対象はLinux環境	
Azure 上のインスタントBMR サポート	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート バックアップ対象はLinux環境	
Google Cloud 対応									
Google Cloud 上の仮想スタンバイ サポート	A	-	-	-	-	-	-	-	バックアップ対象はWindows環境
IaaS/PaaS サポート									
特定クラウドサービスサポート	A	A	A	A	A	A	A	A	
クラウドサービス非限定サポート	A	A	A	A	A	A	-	-	各バージョンの動作要件の以下に該当するクラウドサービスをサポート "クラウド サービス (クラウドの仮想マシンで利用)"

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
		A	A	A	A	A	A	A	
仮想環境サポート									
CBTによる差分検出	A	A	A	A	A	A	A	A	
VMware環境の新規VMの自動検出およびプランの適用	A	A	A	A	A	※	-	7.0 以降 : AHVサポート v6.5 Update1 以降 : VMテンプレートの自動検出およびプランの適用可 ※ v6.0より新規VMの自動検出は可	
Hyper-V環境の新規VMの自動検出およびプランの適用	A	A	A	A	A	※	-	7.0 以降 : AHVサポート v6.5 Update2 以降 : VMテンプレートの自動検出およびプランの適用可 ※ v6.0より新規VMの自動検出は可	
vSphere-vMotion/DRS/HA/FT サポート	A	A	A	A	A	A	A	A	
vSphere vSAN/VVOLサポート	A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート	
vSphere エージェントレス方式の転送モード選択 (SAN転送モード/NBD転送モード/Had Add転送モード)	A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート	
暗号化された仮想マシン サポート	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 以降 : サポート	
vCenterのVMの各ストレージポリシーに対応した復旧	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート	
Microsoft Hyper-V CSV サポート	A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート	
Microsoft Hyper-V レプリカ サポート	A	A	A	A	A	A	A	A	
Microsoft Hyper-V SMB 3.0共有 サポート	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 以降 : サポート v6.5 Update2 以降 : 増分バックアップをサポート	
Microsoft Hyper-V 2016 RCT サポート	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 以降 : サポート	
Hyper-V VM CBTバックアップの ODXサポート	A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート	
BMRを使ったP2V	A	A	A	A	A	A	A	物理環境から仮想環境へのシステム復旧	
vTPM 仮想マシンのVM復旧対応	A	A	-	-	-	-	-	vTPMの設定のままVM復旧が可能 (VMware / Hyper-Vで対応)	